

文化財 せんだい



オニガー

No. 114

平成28年(2016年)3月発行

仙台市教育委員会文化財課

仙台市青葉区上杉一丁目5-12

上杉分庁舎 10階

〒980-0011 Tel:022-214-8893

発掘5/780レポート

～平成27年度の調査成果報告～

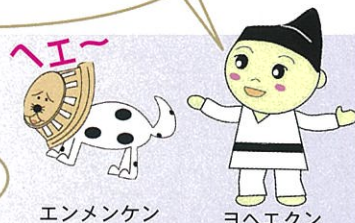
仙台市内には約780もの
遺跡があるんだヨ!!



めぐちゃん

まさむねくん

今年度の発掘調査の中から、特に
お知らせしたい成果を我々文化財課キャラクターが
5つ 取り上げて紹介します!!



エンメンケン

ヨヘケン

川前遺跡

縄文人の生活が見えてきた!! ～祭祀に関わる道具が出土～

富沢駅西土地区画整理事業に関わる発掘調査

富沢小学校の北側にある川前遺跡の調査では、縄文時代後・
晩期(約3400年前～2500年前)の土器や石器などが大量に出土
したほか、縄文時代後期の竪穴住居跡も3軒見つかりました。

出土した遺物の中には、**石刀・土偶・岩偶**など、日常の生活で
は使われない特殊な遺物が発見されました。



土偶



岩偶



竪穴住居跡から大量の土器が出土

変わった形の道具
だね。何に使って
いたのだろう??



石刀



石製品



川前遺跡の位置

富沢小6年生の遺跡見学会

地域の人たちにも
ホンモノを見ても
らっているよ!



オニガー



2月に富沢市民センターで展示会を開催

燕沢遺跡

縄文時代の生活の跡を初めて発見!

国道4号バイパスの拡幅工事に伴う発掘調査が行われました。この遺跡はこれまで古代の役所または寺院があったと考えられていました。

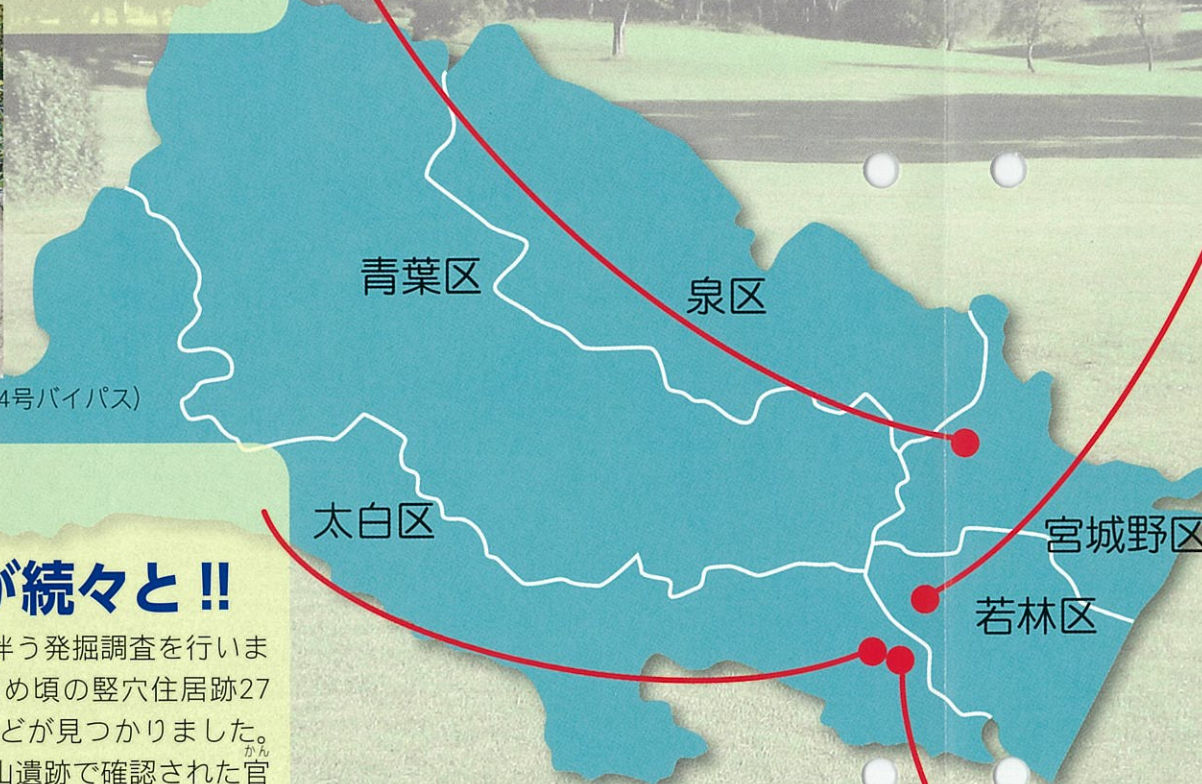
今回の調査では、平安時代の竪穴住居跡や溝跡のほか、縄文時代前期(約6,000年前)の竪穴住居跡が見つかりました。縄文時代の住居跡は丘陵の南斜面に造られています。燕沢遺跡内では初めての縄文時代の遺構の発見です。

遺物は古代の瓦や土師器のほか、縄文土器や石器が見つっています。

またひとつ仙台の歴史が明らかになったのね!



丘陵に沿って南北に長い調査区(写真右方向に国道4号バイパス)

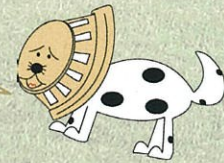


西台畑遺跡

大小様々な竪穴住居が続々と!!

遺跡のやや南側で、マンション建設に伴う発掘調査を行いました。調査では、飛鳥時代～奈良時代初め頃の竪穴住居跡27軒の他、掘立柱建物跡2棟、井戸跡2基などが見つかりました。特にこれらの竪穴住居跡は、隣接する郡山遺跡で確認された官衙(古代の役所)の建設作業にかかわる人々、あるいはそこに勤めていた人々の住まいであった可能性が考えられます。

27軒も!?



今回の調査で最小の竪穴住居跡



井戸跡の底から土器が出土

小さい竪穴住居だな~。この中に何人が住めるのかな。それとも別の用途が...?



若林城跡

次第に明らかになる若林城の当時の姿!!

若林城は伊達政宗が寛永5年(1628)に造った城です。発掘調査は平成16年から始まり、今まで、複数の大型礎石建物跡や、堀跡、池跡などを発見し、城の表御殿の様子が明らかになっています。

今年、宮城刑務所の全体改築に伴う発掘調査で、表御殿の北端にあったと考えられる礎石建物跡のほか、表御殿に隣接していた奥御殿などを区画していた可能性が考えられる複数の堀跡や、城内へ引き入れていた六郷堀へ排水するための石組水路跡、建物の周囲に設置された雨落溝跡などを発見しました。

これらの調査成果から表御殿の北端や、城の排水の仕組み、表御殿に隣接する奥御殿などの可能性がある区画といった城の北側の様子が明らかとなりました。

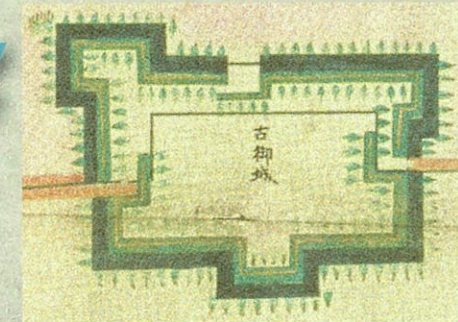


空から見た若林城跡(現・宮城刑務所)



調査区の北側

矢印方向に伸びるのが六郷堀跡なんだね。



江戸時代の絵図にある若林城

丸く黒く見えるのが材木列の跡が~。



郡山官衙遺跡

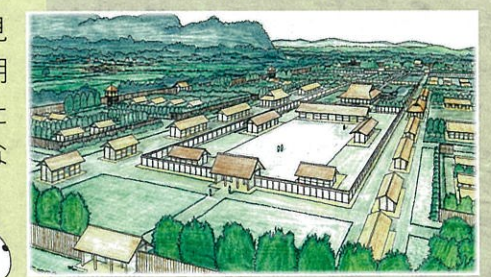
官衙建設当初の区画施設の材木列か!

郡山官衙は、7世紀中ごろに造られたと考えられています。昭和54年(1979)に発掘調査が始まり、今年度は宅地造成に伴い、第258次の調査を行いました。調査の結果、竪穴住居跡が3軒、材木列が1条見つかりました。この材木列は真北より約60度西を向いており、1期官衙の時期の材木列で、区画施設の一部であると考えられます。また竪穴住居跡からは土師器や須恵器、瓦、ふいごの羽口(鍛冶の道具)などの遺物が多数見つっています。

258回も!?



材木列跡が見つかった様子



郡山官衙の復元想像図

文化財防火デー

1月26日は、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損した日に当たります。このことから、この日が「文化財防火デー」と定められ、大切な文化財を火災などの災害から守るため、全国的に文化財防火運動が実施されています。

仙台市内でも、消防設備に係る立ち入り検査や防火指導を実施するとともに、防火デー当日には、大崎八幡宮などで、消防署を中心に、地元の消防団や町内会の方々により、バケツリレーや放水訓練などの消火訓練が行われています。

みんなで守ろう文化財!



陸奥国分寺跡での訓練の様子

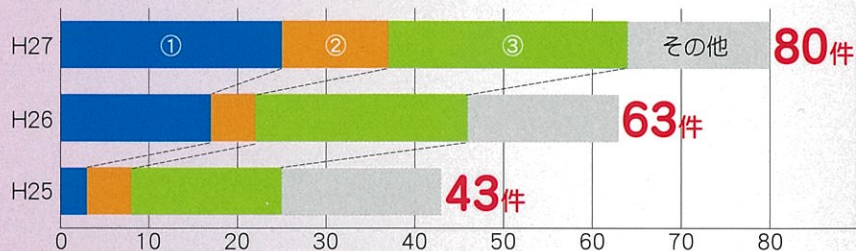
出前授業件数が増加中

文化財課では、仙台市内の学校への出前授業を行っています。特に依頼が多い3つの分野である、

- ①古代の歴史(小6 社会)
- ②江戸時代の仙台(小6 社会)
- ③のこしたいもの・つたえたいもの(小3 社会・総合)

について依頼件数が年々増加しています。ホンモノに触れる機会を提供できます。分野・内容等についてはご要望に沿うことができます。まずはお気軽にお問い合わせください。

出前授業件数の推移



問い合わせ先：文化財課整備活用係
TEL022-214-8893

姉妹都市・宇和島市との交流

平成27年は宇和島市と仙台市の歴史姉妹都市提携40周年、伊達政宗の長男秀宗が宇和島に入部して400年という節目の年となりました。

それを記念して、6月には仙台市の川前の鹿踊が宇和島市に赴いて踊りを披露、10月の第29回民俗芸能のつどいには宇和島市から裏町一丁目八ツ鹿踊りが参加、川前の鹿踊、奥州市の金津流石関獅子躍とともに博物館ホールで踊りを披露し、両市の友好の絆を深めました。宇和島市の鹿踊りは秀宗が入部した際に、仙台藩からもたらされたことに始まるとされています。



仙台で裏町一丁目八ツ鹿踊りを披露

遺跡見学会など最新の文化財関連情報は仙台市文化財課のホームページで!!

<http://www.city.sendai.jp/manabu/bunkazai/index.html>